

今、ふたたびの戦場へ



劇場版

幼女戦記

Saga of Tanya the Evil

2019.2.8 ROADSHOW

シリーズ累計400万部突破

硝煙香る本格戦記ファンタジーが 今、劇場に進攻を開始する!!

INTRODUCTION

統一暦1926年。ターニャ・フォン・デグレチャフ少佐率いる、帝国軍第二〇三航空魔導大隊は、南方大陸にて共和国軍残党を相手取る戦役を征す。凱旋休暇を期待していた彼女だが、本国で待ち受けていたのは、参謀本部の特命であった。

曰く、『連邦国境付近にて、大規模動員の兆しあり』。新たな巨人の目覚めを前に、なりふり構わぬ帝国軍は、自ずと戦果を拡大してゆく……

時を同じく、連邦内部に連合王国主導の多国籍義勇軍が足を踏み入れる。敵の敵は、親愛なる友。国家理性に導かれ、数奇な運命をたどる彼らの中には、二人の少女がいた。

メアリー・スー准尉。父を殺した帝国に対する正義を求め、彼女は銃を取る。

CHARACTER



ヴィーシャ

Viktoriya Ivanovna Serebryakov

帝国軍の航空魔導師。ライン戦線を無事に生き抜いたことで、ベテランの域に足を踏み入れつつあるターニャの副官。将校としての自覚を養っている最中ながらも、空戦技能などに関してはターニャのペアを務められるほどである。



レルゲン

Erich von Rerugen

帝国軍参謀本部の参謀将校。作戦局のルーデルドルフの下で、作戦計画の立案、実施、完了を補佐し、戦場情報の提供など、実務を担当する。参謀本部の人事局から作戦局に配属された経歴故、軍政・軍令の双方に幅広い知識を持つゼネラリストであり、キャリアコースを進むエリート。



メアリー

Mary Sue

主人公。もとい、主人公のようなもの。父の敵、邪悪な帝国軍に、正義の鉄槌を。公正世界を乱す悪漢に、裁きの鉄槌を。

STAFF

原作:カルロ・ゼン(「幼女戦記」/KADOKAWA刊) キャラクター原案:篠月しのぶ 監修:上村孝
脚本:猪俣健大 副監督:春藤佳奈 服飾デザイン:谷口宏美 魔導具デザイン:江畑隆真、月田文律 背景デザイン:秋篠Denforword日和、大津典
エフェクトディレクター:橋本敬史 美術監督:上田瑞香 色彩設計:中村千穂 撮影監督:須所信二 3DCGディレクター:高橋寿人 編集:神宮司由美
音響監督:岩浪美和 音楽:片山修志 アニメーション制作:NUT 配給:角川ANIMATION 製作:劇場版幼女戦記製作委員会

CAST

ターニャ・フォン・デグレチャフ:悠木碧 ヴィーシャ:早見沙織 レルゲン:玉木真一郎 ルーデルドルフ:玄田哲章 ゼートウアー:大塚芳忠 シューグル:飛田展男
ヴァイス:濱野大輝 ケーニツヒ:空閑淳 ノイマン:林大地 グランツ:小林裕介 ド・ルゴ:土師孝也 ヒアント:小柳良寛 メアリー:戸松遥 ドレイク:高岡瓶々

ターニャ・フォン・デグレチャフ

帝国軍の航空魔導士官。白く透き通った肌を持つ金髪碧眼の幼女。魔導師としても卓越した撃墜数を誇り、指揮官としても極めて優れた軍人。状況に合わせて臨機応変な判断を下すことを好む。なお、最大の目的は何としても生き延び、安全な後方地域で出世して、安定した将来を手にすること。

<http://youjo-senki.jp/>